

外来診療担当表

令和6年11月1日現在

診療科	月	火	水	木	金
内科	総合	交替制	交替制	交替制	交替制
	2診	(消化器)	清水 達治	印藤 敏彦	清水 達治
	3診				印藤 敏彦
	4診	(循環器)	岩田 敬和		松井 綾香
	5診		横内 一彦	山田 清康	林 尋之
	6診		13:00~ 林 尋之		
	7診			山田 清康	
	8診	(呼吸器)	伊東 友憲		加藤 早紀 長谷川 好規
脳神経外科	(神経内科)	井口 洋平	小野寺 一成		横井 聰
	(血液)	西野 貴紀	伊藤 貴彦		岩田 哲
	(糖尿病・内分泌)	芦田 涼成		下田 博美	高槻 健介 三浦 梨音
	1診(脳神経外科)	「もの忘れ外来」 13:30~15:00 完全予約制 梶田 泰一		藤田 王樹	梶田 泰一
	2 診	井上 総一郎	児玉 章朗 (血管外科)	井上 総一郎	井上 総一郎
外 科	3 診	岸田 喜彦	岸田 喜彦	瀬古 浩	竹中 裕史 (呼吸器外科)
	形成外科(予約制)				岸田 喜彦
	小児外科(予約制)		14:00~ 岸田 喜彦		第1~3週13:30~ 亀井 讓
	1 診(初診・再診)	比嘉 円	中野 健二	田中 真矢	樋原 梓園 代務
整形外科	2 診(完全予約制)	月1回 石塚 真哉 (膝・肩・スポーツ)	岩月 克之 (手 外科)		中野 健二
	3 診(完全予約制)	鏡味 佑志朗 (脊椎)	鈴木 望人 (リウマチ)	幸島 寛	幸島 寛
	午 後(完全予約制)				第4週 14:00~16:00 川崎 雅史 (股関節)
	1 診	青木 重之	山田 芳彰	青木 重之	山田 芳彰
泌尿器科	2 診	森永 慎吾		森永 慎吾	
	専門外来(午後 予約制)			長谷川 誠一 (小児循環器)	第1週 成田 肇 (神経)
小児科	1 診	桐生 嘉剛	久田 聖	西幹 雅俊	田邊 陽介
耳鼻咽喉科	1 診	粥川 優		眞鍋 てるみ	第2~4週 代務
婦人科	1 診				第2~4週 代務
皮膚科	1 診	佐竹 史章	佐竹 史章	佐竹 史章	交替制 (完全予約制)
眼 科	1 診	松田 泰輔		高木 勇貴	7/12~ 交替制
	2 診			窪田 幸真	月1回 小島 隆司 (涙道・眼形成)
内視鏡(カメラ)	内 視 鏡 室	清水 達治 印藤 敏彦 代務	印藤 敏彦	清水 達治 代務	印藤 敏彦 代務
センター	内 科	柴田 豊治 原 智子	林 尋之 村橋 修	穂積 満 岸田 喜彦	村橋 修 秋田 幸彦
	外 科			代務	代務
	婦 人 科	河村 佳子	片山 宣 9:30~ 眞鍋 てるみ	片山 宣 河村 佳子	片山 宣 横山 栄二
リハビリ		秋田 幸彦 寺島 寛	交替制 寺島 寛	交替制 寺島 寛	交替制 寺島 寛

| 外来受付時間 8:30~11:30 | 休診日 土・日・祝日・年末年始 |

JCHO可児とうのう病院の「いま」を伝える

はとぶき

hatobuki | 秋号 vol.36 | 2024 AUTUMN

独立行政法人 地域医療機能推進機構
可児とうのう病院
Kani Tono Hospital

「安心の地域医療を支える」可児とうのう病院
～予防・医療・介護の切れ目ない提供～

「第31回 健康フェア可児」が
10月13日に開催されました。

令和6年10月13日(日)第31回健康フェア可児が可児市文化創造センターalaで開催されました。可児とうのう病院では、主劇場ホワイエにてブース出展を行いました。「あなたの骨、大丈夫?」と題して、骨密度測定・栄養士による栄養相談を行い、多くの方に参加していただきました。また、主劇場宇宙のホールにおいては、市民公開講座としまして①高齢者に優しい救急医療 JCHO中京病院副院長/真弓俊彦先生 ②めざせ100歳元気に生きるために?~元気なうちから知っておきたい在宅医療~ 一般社団法人可児医師会会長/宗宮優先生 ③認知症を予防して最後まで自分らしく名古屋大学脳神経内科教授/勝野雅央先生によります講演を行い、多くの方にお越しいただくことができました。



JCHO 中京病院 副院長
真弓 俊彦先生



一般社団法人可児医師会 会長
宗宮 優先生



名古屋大学 脳神経内科 教授
勝野 雅央先生

就任あいさつ

呼吸器内科 長谷川 好規

毎週金曜日午前中に長谷川好規名古屋大学呼吸器内科名誉教授・名古屋医療センター名誉院長の外来が始まりました。長谷川先生は、八百津町のご出身で中濃地域医療に大変関心を寄せていただいております。

呼吸器のご病気で困っている方がおられましたら、一度、診察にお越しください。

部門紹介

眼科

眼科では7月から月1回(第4金曜日)に涙道・眼形成の専門外来が始まりました。今回はその外来についてご案内します。

涙道・眼形成外来は予約制となっており、午前は専門の医師が診察を行い午後から予定手術を行っています。

涙道内視鏡手術・結膜弛緩切開手術・翼状片手術・眼瞼下垂手術・内反症外反症手術などを1泊2日の入院で手術を行っています。

涙目で見にくく、涙が流れ出てしまう、ゴロゴロする、チクチク感がある、度々白目が充血する、以前よりまぶたが下がって見にくくなったり、目が乾く感じがするなどの症状がありましたら専門外来の受診をおすすめします。

受診希望の方はお気軽に問い合わせ下さい。紹介状のある方はみどりの窓口で涙道・眼形成外来の予約をお申し込みください。

眼からの情報は80%といわれていますので、1年に1度は眼科を受診して眼の健康にも意識してみてください。

眼瞼下垂施術方法の1例

- » 眼瞼下垂状態
- » 切開の位置をマーキング
- » 切開し、人によってはこの際に余分な脂肪や皮膚を切除します
- » まぶたを開く筋肉を短縮し固定します
- » 腱膜と目筋輪を縫い合わせ二重を作り縫合します
- » 施術終了

部門紹介

薬剤部

薬剤師(アンサングヒーロー)のチーム医療への参画

病院薬剤師は、あまり表に出ませんが、院内には様々な職種から成る医療チームがあり、多くのチームでアンサングヒーローとして活躍しています。

- 感染制御チーム(ICT)
- 抗菌薬適正使用支援チーム(AST)
- 栄養サポートチーム(NST)
- 医療安全チーム
- 糖尿病チーム



当院には各病棟に薬剤師を配置し入院患者さまが安心して薬物療法を受けて頂くために、入院時から患者さまやご家族の方にお会いして、お薬に関する説明や相談対応などを行っています。

当院には認定・専門薬剤師も在籍しています。

当院在籍 認定薬剤師	日本医療薬学会 医療薬学指導薬剤師 1名 日本医療薬学会 医療薬学専門薬剤師 1名 日本医療薬学会 がん指導薬剤師 1名 日本医療薬学会 がん専門薬剤師 1名 日本病院薬剤師会 日病薬病院薬学認定薬剤師 1名 日本病院薬剤師会 感染制御専門薬剤師 1名 日本薬剤師研修センター 認定実務実習指導薬剤師 7名 日本アンチ・ドーピング機構公認 スポーツファーマリスト 1名
---------------	---



リハビリテーション科

リハビリテーション科では、急性期から在宅まで支えるリハビリを心がけております。怪我や病気で入院された患者さんに対して、入院早期よりリハビリを開始して元の生活へ戻って頂くことを目標としています。自宅へ退院される場合は、元々の生活や家屋の情報をご家族やケアマネージャーさんから頂き、リハビリや病棟での動作に取り入れることで、スムーズに退院できるようにします。治療の経過によっては入院前にできていた動作ができなくなることや、特定の動作が禁止される場合があります。その際には、福祉用具の導入や住宅改修の提案をさせて頂きます。必要があれば、退院前にご自宅へ訪問することで、より具体的な提案や指導もさせて頂きます。また、ご自宅で生活するうえで介護が必要な場合には、どうすればご本人やご家族の負担が少なく、かつ安全な介護ができるか、リハビリ見学を通してアドバイス致します。

附属施設にもリハビリスタッフが勤務しており、訪問リハビリ(訪問看護ステーション)や通所リハビリ(附属介護老人保健施設)を通して、安全に在宅生活が送れるようより親密に関わらせて頂いております。

今後も皆様の生活に寄り添えるよう、ますます精進して参ります。

